

## バングラデシュ サイクロンの被災者に対する緊急支援について

1. 当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:松下功夫)は、去る11月15日にバングラデシュの南部沿岸地域を中心に大きな被害をもたらしたサイクロン「シドル」の被災者を支援するため、このたび、100万円の義援金を拠出することといたしました。被災者の皆様に対して、謹んでお見舞い申し上げますとともに被災地の1日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。
2. 義援金は、認定NPO法人ジャパン・プラットフォーム(注1)を通じて、現地での緊急援助および復興支援活動に充てられる予定です。
3. 当社は、災害支援を目的として、当社の役員・社員が自らの給与から一定額の寄付を積み立てる「JOMOふれあい基金」を2006年4月に創設しております。今回の義援金は、この基金からの拠出とともに、マッチングギフト制度(注2)も適用しております。

(注1) 認定NPO法人ジャパン・プラットフォーム

NGO、経済界、政府が対等なパートナーシップの下、それぞれの特性・資源を生かし協力・連携して、自然災害、国際緊急援助、復興支援等をより効率的かつ迅速におこなうための国際人道支援機関。

(注2) マッチングギフト制度

従業員が何らかの寄付をする場合に、企業側もこれに上乗せしてある一定額を拠出し、同一の対象に寄付をする仕組み。

以上